



今月は定期考査や蒼夢祭などの行事が多く、慌ただしい日々が続いています。

3年生の就職希望者には内定通知が届いたり、専門学校希望者にはAO入試の合格の便りがあつたりと進路が決定してきています。1年生は来年度のコース選択を考える時期になりました。2年生は探究学習「もりたん」が後半戦に入り、課題をさらに掘り下げ、まとめていかなければなりません。自分のやるべき事にじっくり取り組んでください。



『インターンシップの準備、進行中です!』

「進路の森9月号」で予告しましたが、今年度、インターンシップを実施することになりました。現在、2月の実施に向けて準備中です。詳細が決まりましたら、全校生徒および保護者の方々に説明したいと思います。

【インターンシップの5つのメリット】

①キャリア選択に役立つ

インターンシップを通して、実際に様々な業界や職種で働く経験を得ることができます。この体験により、どのような仕事が自分に合っているか、または合っていないかの理解を深めることができます。

②働くことの意義がわかる

労働によって成果を出し、その成果が社会や他人の役に立つことを体験することで、仕事の重要性や職業倫理を実感できるようになります。

③社会人としてのマナーが身につく

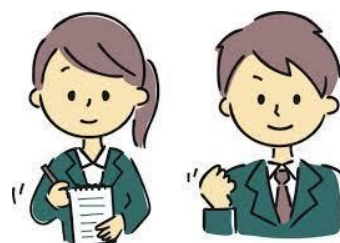
インターンシップでは、社員と同様の行動が求められ、適切な振る舞いやコミュニケーションスキルが求められます。そのような環境では、ビジネスマナーや時間管理、チームワーク、といったスキルを身につけることができ、どのようなキャリアでも役立ちます。

④幅広いネットワークの構築

インターンシップ先では企業社員の方々が多くを学び、普段の学校では生まれない関係性で、将来的なキャリア選択や視野が広がる可能性があります。

⑤自己理解を深める

インターンシップの実践を通して、社会での自身の強み、弱みが見えてくることがあります。今まではテストの点数が指標になっていましたが、より実践的な自己判断の基準を得ることができます。



【インターンシップの流れ】 ※現時点のものなので今後変更あり。

流れ	ポイント
参加申込	担任を通して、進路学習支援部に相談する 進路学習支援部で紹介している企業の中から選ぶ 所定の用紙を提出する
事前	インターンシップを行う企業について調べ、理解を深める 参加するにあたっての心構えを持つ
インターンシップ	学生ではなく企業の一員のつもりで行動する あいさつ、服装、時間の厳守 アドバイスを積極的に求め、受け入れる 自分から積極的に行動する インターンシップ日誌の記入
事後	インターンシップ報告書の作成 お礼状を作成し、学びになったこと・成長したことなどを伝える

【インターンシップ参加の注意点】

- ・インターンシップの期間は受け入れ企業側が決めた日程になりますので、原則として自分の都合で変更することはできません。またその期間は学校は公欠扱いとなります。
- ・参加者負担でインターンシップ保険に加入してもらいます。目安として一日 500 円程度。受け入れ企業側で加入している場合には自己負担はありません。
- ・受け入れ企業は本校にこれまで求人を出してくれている企業になります。
- ・第1回募集は1月を予定しており、対象は1・2年生で、実施は2月になります。第2回募集は4月下旬から5月、対象は2・3年生で、実施は6月になります。



3年生の就職活動を通して

★ほとんどの企業で学科試験があります。SPI・一般常識などが多いのですが、その内容は国語・数学が最も多いです。それ以外にも大企業ほど時事問題や英語も出題されています。日ごろ、学習している内容が出題されます。授業や家庭学習をしっかりやっておくことが進路決定に繋がります。



★公務員試験は学校の授業だけではなかなか対応できません。積極的に公務員課外を受講してください。また、校内外の活動なども重視される傾向があります。部活動・ボランティア活動・生徒会や委員会活動などです。特に、警察や消防などは部活動の実績を評価に加味することも多いようです。